

宇津峰

発行者

校長 佐藤健夫

もうすぐ師走。

3年生期末テスト終了
(1・2年生は11月30日)

12月

早いもので、もうすぐ12月(師走)を迎えます。朝晩もすっかり冷

え込み、冬の様相です。タイヤもスタッドレスに替えました。この時期になると、インフルエンザやノロウィルスの流行も心配されます。基本的な規則正しい生活(十分な睡眠時間、気候に応じた適切で清潔な身なり、外出後のうがい・手洗いなど)を心がけることが大切です。ご家庭でもお子さんたちへの声かけをお願いします。

森林環境教室を行いました11/19(月)



私たちの身の回りは緑豊かで、まさに森林環境に恵まれており、そこから様々な恩恵を受けています。綺麗な酸素、精神的にも落ち着きますし、いろんな資源にもなります。これを守り、持続可能な環境作りにとということで今回森林環境教育を行いました。県都市公園・緑化協会福島空港公園事務所長で県樹木医会事務局長の鈴木俊行様をはじめ、NPO法人はばたけ21夢飛行理事長(市民の森)の大八木健治様、森の案内人の石井義輝様と関根多恵子様のお出でいただき小塩江中学校周辺の樹木についていろいろと教えていただきました。最後にはみんなで記念樹(こぶしの木)を植えました。友情の象徴です。



樹木医鈴木俊行先生の樹木についての講演



森の案内人から校舎周りの樹木について説明を受ける様子



記念樹(こぶしの木)を植樹して最後に皆で記念撮影

収穫祭 11/17 (土) 三世代交流活動



皆で無事収穫に感謝！



臼と杵で餅つき体験



雑煮、あんこ餅、きな粉餅、...

みんなで搗いた餅(もち)は、美味しいなあ

11月17日(土)に小塩江公民館で収穫祭が行われ、本校からも多くの生徒が参加しました。これは公民館主催の三世代交流事業として、田植え、稲刈りを体験し、最後に収穫した餅米を食すというものでした。幼稚園児、小学校児童も一緒に地域の方々にお世話になりながら三世代交流活動(事業)の締めくくりとも言える活動でした。

食育教室 11/22 (木)



毎日の食事を栄養のバランスを考えて規則正しく、しっかりとる。これが健康な体と心をつくる基本です。食育とは、食に関する教育。①バランスよく食べるためのさまざまな知識②食品の選び方③食事の環境④それらを計画すること等といった「食の周辺」⑤食文化をはぐくみ伝えていくこと⑥さらに新しい食文化の創造、など広い視野で「食」について学ぶことをさします。須賀川市立第二中学校栄養教諭の渡邊昌子先生にお出でいただき、食育教室を開きました。

食育は、学校という場での学習のみならず、家庭、地域をはじめ社会全般のテーマとしてとらえることが大切です。(平成17年(2005)7月、家庭や学校における食育の推進、伝統的な食文化の継承、生産者と消費者の交流促進などを目的として、食育基本法が施行されました。)



研究授業目白押し



英語 (11/14)



音楽 (11/20)



保健体育 (11/26)

充実した学習の秋！生徒たちに負けないよう、先生たちも教材研究に励んでおります。指導のあり方について全職員での研究会をもち、話し合いがもたれています。研究授業にも力が入ります。11月は研究授業が目白押しでした。